

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	アドベンチスト福祉会 ベーテルの夢Ⅱ(放課後等デイサービス)		
○保護者評価実施期間	2025年2月3日		～ 2025年3月7日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	18名	(回答者数) 18名
○従業者評価実施期間	2025年2月17日		～ 2025年3月7日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	8名	(回答者数) 7名
○事業者向け自己評価表作成日	2025年4月18日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※) だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	・支援計画や方向性について、職員と情報共有を行い、よいチームワークで支援を行っている (保育士・養護教諭経験者・社会福祉士・公認心理師 専門講師(助産師【性教育】・歯科衛生士・運動・音楽・ キャリア教育)	・職員同士の交流を大切にし、頻繁な会議を行っている ・専門的視点から児童の支援を行い、児童の育ちを支え、 強みを引きあげることができるようにチームで共有 している	・支援計画を定期的に見直し更なる充実を図る
2	保護者とのよい関係性	・送迎時などで児童の様子を保護者へ伝えることをはじめ 保護者に対する丁寧な情報共有を意識的に行っている (学校での様子・事業所での様子) ・保護者に児童の成長や強みについては、意識的に伝え ている	・事業所での様子を写真などを保護者に送信することを 充実させる
3	・自然の中で意図して活動することで、人と環境の相互作用 による育ちや多様な実体験を意図して行っている	・自然の中で自ら楽しみを見つけて遊べるように、畑での 炊き出しや焼き芋など、こどもが創造したり、集中して 遊ぶことを支援している ・工芸・いちご狩り・餅つき・カフェ体験など・・・ さまざまな体験を提供している	・今後も児童がわくわく楽しめる活動を企画する

	事業所の弱み(※) だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	・第三者評価の実施未	第三者評価に至るための事業所の体系的な取り組みが課題	引き続き、業務マニュアルの作成・修正など 第三者に対する言語化の充実化に努める
2	・事故防止や緊急時対応、防犯対応について 保護者へ周知不十分	・保護者向けの情報発信のためのマンパワー不足や 意識不足が考えられる	保護者が安心して事業所に預けることができるように 安心・安全の見える化について、工夫して発信 できるよう務める
3			